

令和2年10月12日

津軽広域水道企業団
企業長 櫻田 宏 様

津軽広域水道企業団水道用水供給事業
経営検討審議会 会長 飯島 裕胤

答申書

令和2年7月13日付け津広水企発第40号にて諮問された、「津軽広域水道企業団水道用水供給事業に係る確保すべき給水収益水準と適正な給水料金について」に係る「津軽広域水道企業団水道用水供給料金算定書(案)」について、慎重に審議した結果、適当と認めましたので答申します。

なお、下記の事項について十分配慮されることを要望します。

記

- ◎ 人口減少等による水道用水供給水量の減少は、給水収益の低下、供給料金単価の高騰及び施設の効率性の低下に繋がることから、供給水量の確保のため、受水団体に対し、地下水から水道水への転換など、末端給水量の確保について働きかけするよう検討いただきたい。

以上